ふれあい記録

実施日：平成 31 年 2 月 21 日　　当番者名　相川　勲・田野実裕之

コース名：独自コース 67 番　「大谷資料館と大谷観音、多氣山不動」（通し番号　第 148 回）
天　　候： 晴

参加者名：相川 勲、岩崎 宗郷、江口 正彦、小俣 悦男、神谷 順子、熊谷 信雄、
柴崎 幸治、新海　昭、田野実 裕之、中山　博、西村 寿文、根本 邦子、
船橋 エイ子、細矢 清志、堀井 克子、宮原 宏至、山腰 策次郎（17 名）
＜ビジター＞
笠井　欣三、鶴岡 重典、野口 和夫、林　洋、吉田　千代（5 名）
計 22 名　（内、男性 17 名　女性 5 名）（五十音順）

交　通（時刻）：＜集合＞横浜駅　JR　7 番ホーム前方　　6 時 30 分
＜往　路＞ 横浜駅 6:39 発＝(上野東京ライン)⇒8:58 着 JR 宇都宮駅
（関東バス）JR 宇都宮駅西口 9:20 発⇒9:50 着資料館入口バス停
＜復　路＞ 大谷観音前バス停　15:18 発 ⇒ 15:50 着 JR 宇都宮駅（解散）

コースタイム（時刻）：景観公園で体操後 10:05 出発 ⇒ 多気山登山口 10:35⇒多気城址 11:00～11:20（多気山頂往復）⇒ 多氣山不動尊 11:40～11:55（参拝）⇒市営駐車場 12:00～12:30（昼食） ⇒大谷資料館見学 13:00～13:50 ⇒大谷寺 14:00～14:30 ⇒平和観音 14:35～15:00（ｵﾚﾝｼﾞ・ｺｰﾋｰﾀｲﾑ） ⇒大谷観音前バス停 15:05

みどころ：１．大谷景観公園：姿川に沿って大谷石の岸壁が連なる景観を一望できる。
２．大谷資料館：大谷石の採掘跡の広大な地下空間、採掘の歴史資料なども展示。
３．大谷寺：大谷石が浸食された崖に掘られた大谷観音(千手観音)を本尊とし、本堂はその崖にはめ込まれている。大谷観音は平安時代弘法大師の作と伝えられる日本最古の石仏。横の洞窟には釈迦、薬師、阿弥陀の各三尊像もあり、これらは国の特別史跡、重要文化財に指定されている。坂東三十三観音霊場の十九番札所。
４．平和観音：高さ 27m の観音立像。6 年の歳月をかけ昭和 29 年に完成した。
５．多氣山不動尊：北関東三十六不動尊霊場の十八番札所。霊気漂う多気山の中腹にある。

自然観察：１．大谷エリアは大谷石が風雨で浸食された珍しい景観や奇岩が多く、国の名勝に指定されている。 崖上の今にも落下しそうな石など珍しい風景があちこちにある。
２．中腹に不動尊が鎮座する多気山は宇都宮近郊で高さも 377m ながら、樹木の種類が多い原生林に覆われている。今はヤブツバキの花が目立った。
３．多気山の山頂近くの御殿平(城址)からの宇都宮市内、筑波山方面の眺望がすばらしい。
又、三角点のある山頂からは日光連山が雪に輝いていた。

特記事項：１．大谷寺は 1,2,3 月の第 2、第 4 木曜日と 12 月 19 日～12 月 31 日までが定休日となっている。駅構内の観光案内所は 2 月 21 日(木)を休みと勘違いして慌てさせられた。
２．大谷エリアを中心に
『地下迷宮の秘密を探る旅　　～大谷石文化が息づくまち宇都宮～　』
として平成 30 年に日本遺産に認定された。

「ふれあい記録」メール送り先：江口・柴崎・熊谷